

後藤象二郎建白

奏議

臣等誠懼誠恐謹テ我獻聖文武ノ天皇
陛下日本ノ臣等伏乞方今世界ノ形勢ヲ
觀察ニ至方國通信互市ヲ開キ陽文明
公益ハ交々為ス而ニテ其實則不然弱肉
強食專ラ欺譎之以久國ヲ懼采不近時
至リテハ愈其甚ナ加ヘ特義東洋
對外政畧立文見ニ忍セサシ者多シ印度
ナリ香港ナリ巨文嶋ナリ安南ナリ並細亞山
川殆ト其争地トナリ下益此時ニ當ラ國

30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60

東洋ニ守リ獨立ヲ万世ニ維持セシム國ニモ
ハ上下協力官民一鼓豈惟嘗膽坐薪
火猶且及サルノ時機ミテスヤ臣等惟ニ
維新以策

陛下數次ノ方針トニ勅

詔ハ專ラ民衆ノ興^{アハ}テ施政ノ方針トニ
モラニ在リ然ニ在朝ノ有司ハ聖旨ヲ奉
戴セス敢テ民衆ノ興謫ヲ顧ミ苟且脩
安日ニ舞踏宴樂太平ノ假飾シ内ニ向
ハ民利ヲ掠メ私福ヲ營ミ外ニ向テ卑屈
柔順國體ヲ辱シヌ甚キニ至テハ愛國要

世ノ盡透壁柳ノ警察權^{クニ}濫用^{シテ}
主ん此^ノ堅^シ下隔絕朝野相敵視^シ殆
ト云又三患ニ謂^ル者莫^レ医等陞正大為^ハ
國家公為^ハ深^ク悲^ムアル^ニ得^ス不然^ニ
則臣等豈要然^ニ可^レ天此危機更坐視充
立^シ是^ヲ以^テ其本源無^シノ故也^ハ夫
國民之義務^ヲ不^サト欲^ス今^テ其大体
罪狀之陳列^シ陛下ノ脣隨^シ侯^シ請
願名裁幸^{セヨ}ニ^シト^シ事^ニ未^シ書^シ未^シ
一總理大臣^ニ其^ノ實^ニ大臣^ニ兼^シ不^ト參

一過誤失策ヲ擧テ天皇之責任ト有
已ヒ其責ヲ免ルハ帝室ニ危害及木
シ大臣依テ以テ私ヲ爲シ國民ノ威赫
スケノ方便トスルト

一外交政略ニ秘密主義ヲ濫用ニ殊甚
頃重大ナル條約改正ノ外務ニ專任弄殆
ト國家將來ノ大計ヲ誤ラント
一公書ヲ贈リ宮古ハ童山ニ島ヲ支那
ニ賣リ割與充ニ請ヒ國威ヲ汚セシト
一朝鮮事件ニ關スル天津談判ノ際ニ

李鴻章、左右ニ賄賂ヲ侵ヒ國體ヲ辱
シメニ事ニシテ又其子也ニ謀ニ及シ
一東邦ノ上歡心ヲ買ヒシテ國事犯人ヲ
優待え万國ノ通義ニ悖リ金玉均虚
遠ニ外人ノ諷謔ノ多シ
一現内閣組織ノ策勅諭下しテ實際
ニ舉ラス即平衡ヲ取ルトアルモ外務
大臣ニ委權ヲ制シ能ハス財用ヲ蔽
王アルモ不急ノ未日ニ起リ者美饗
會日ニ盛ナリ撰叙法ヲ立ルモ僅カ

30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60

後秦ヲ尔乃ミ三テ範疇シハダニル能ク之文
書ノ繁録ノ省多ナアヒテ條例三條例
ヲ重シ却テ繁録又博久是ニ即勅諭
ヲ義ミル者ナルト

一藩閑情實ノ趣ニ改ムラニ爲サシ公
權ノ私門ニ籌謀メ國民ノ主權ニ躊躇
スル者ナシト

一長崎水兵暴動事件ニ關ニ兩國ノ
規約ヲモ拘泥支那ノ意ニ媚ヒ私ニ
齎金ヲ送汝國威ニ殿損也

一八窓庵落成式演劇ニ巨額ノ交際
費ヲ私用セシムト
以上事實ノ天知九所ノ顯罪ナリ之ヲ
行フ現内閣諸大臣ハ宗廟社稷之罪
ナリ天皇陛下人罪ニテ抑又國民ノ
罪ナリ故ニ今は不輿論ニ訴ヘ道義
則リ罪惡必罰ノ実ノ明ニモ可ル可カラ
久而ニテ明治五年政體組織ノ期至
近キニ在ク聖明ノ天子英斷ヲ美矣
誠ノ退ケ相当メノ才ヲ發揮用ヒテ依リニ政

勝手に於て國民へ興味を連せし事文
前半皇室人安危國家存亡未だ知
れ方ナシナリ然レ臣茲誠以右ヨリ謠詐
狡猾ノ術ニ長ス万一陛下聰明之
叢七臣等誠忠ノ上通不壅塞也ハ臣
等ハ固ヨリ國家衆庶為公身命天
顧サル者ナリ陛下幸ニ医等ノ衷情ヲ
御察ニテ聰明人英斷之下ニ至ヘ医未
誠懼誠恐昧死ニテ白ス

文書

30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60

